



高橋浩樹 議員

# 公共施設等総合管理計画を問う

## 回答 譲渡、解体による将来コストを削減

といったシェーネスハイムとは違う客層をターゲットにした低価格宿泊施設としての利用は考えられないか。



道草ぶんこう (旧田茂沢分校)

公共施設の利用状況の変化に早めの対応が必要では、高橋浩樹議員 今後、人口減少等により公共施設の利用需要が変化



教育文化資料館 (旧朴山分校)

ら小学校の統廃合や、介護施設の不足が予想される。統廃合になった場合、遊休施設となった施設の利用や、リノベーションによる用途変更などを含めた検討が必要と考える。公共施設の過不足を予想し、施設整備の方向性をどのように考えているのか。



谷口がっこそば (旧谷口分校)

する次期総合発展計画に反映させるためにも、先行して公共施設の見直しを進めてまいりたい。老朽度、利用状況、コスト状況、社会ニーズの変化などを勘案し、公共施設の縮減と、既存施設の有効活用を図っていく。

特別養護老人ホームとしての利用は、高橋議員 教育施設が遊休施設となった場合、特別養護老人ホームへの用途変更の考えはないか。



NPO法人中田倶楽部 (旧中田小学校)

町長 災害時には、み

すぎ荘だけでは収容しきれないのが実態である、現在の町の施設で一時的に受け入れ場所として対応していかなくてはならないと考えている。人材的にも離職率の高い職業という事から、これから災害時の対応を改めて考えてみたい。

政策財政監 神室振興公社でシェーネスハイム金山を運営しているが、ホテルの集客状況は厳しい状況にある。町主導で新たな宿泊施設を運営する事は考えていない。

町長 ホテルの健全運営が大前提になるので重複する方策は難しい。今後、施設利用を考えて行く必要がある。

# 町立診療所の将来象は

## 回答 町民の福祉を考え検討



寒河江 宏一 議員

### 診療所療養食部門の状況

寒河江宏一議員 8月末で、診療所療養食部門の委託業者が撤退したが、直接経営した場合の違いについて伺う。

柴田診療所事務長 平均月6人が入院で積算した場合、委託料は年間1160万円で、町営の場合は1340万円となり、年間18万円の増となる。

### 町立診療所の将来

寒河江議員 県では、今年度中に「山形県地域医療構想」策定を進め、最上地域の現在8



金山診療所

91ある病床数を317減らす構想である。町立診療所の将来を、早期に検討する時期にきているのではないかと

診療所事務長 診療所が将来果たすべき役割について、最上地域保健医療対策協議会や山形大学等と連携をさらに強めながら、慎重に検討する。

町長 今後の新庄県立病院の改築に伴って、診療所の役割を考えると、いかなければならないと思う。町民の福祉向上を考え検討する。

# いま頑張っている企業へ支援策を

## 回答 新たな支援策を検討



ある企業の場内

寒河江議員 町で誘致し44年以上になる企業や地元会社は、自社で土地を求め、建物を建て現在では、金山町に無くてはならない企業として頑張っている。町として、現在ある企業の現状と課題を把握し、新たな支援策への考えを伺う。

豪雪地域であり会社内の痛んでいる道路を修繕する助成制度はないのか。

藤山環境整備課長 企業でも、金山町生活道路整備事業などが、活用できるのか検討する。

寒河江議員 常用労働者雇用奨励金等は、町民であり税金等を納めている海外の方でも対象にならないのか。

産業課長 町の労働対策事業等が、対象となるのか確認する。